

「防災2」セミナー開催後のご要望・ご感想・ご質問への答え

この度は弊社WEBセミナー防災2にご参加を頂きまして心より御礼申し上げます。

頂きましたご質問等にお答えさせていただきます。

Q1：災害後の収入源が確保できるのか不安があります。

★災害後の直後から3か月程度は大混乱していますから、備蓄品と預金等を備えておく必要があります。

その後の収入は、復旧に向けての仕事は100倍（建築・土木・インフラ・食品関係・配送等々）以上に増えますから、これらの仕事ができるスキルを事前に身に付け、臨時就職先等に心当たりを付けておく事をお勧めいたします。

また、日本の面積の3割程度が被災するだけと考えれば、出稼ぎで被害の無い7割の地域に単身赴任するぐらいの覚悟は必要かもしれませんね・・・地震後なるべく速やかに働く場所を確保する事が肝要です。

Q2：初期消火訓練を家庭でも実践したいのですが、後処理が大変に思います。訓練場所や方法など何か良い方法がありましたら、ご教示いただけないでしょうか？

★自治会や小学校などでの消火器訓練に参加すれば体験できますので、自治会に問い合わせしてみてください。

防災訓練の消火器は消火剤の代わりに水（片付け容易の為）が充填されています。ぜひ実際に使ってみる事をお勧めいたします。

例年であれば、9月1日の防災の日前後に豊橋市でも大きな防災イベントがあり、そこで体験できるのですが、ここ2年はコロナで中止になっているようです。今年も企画されているようですので、近くなりましたら市役所のホームページなどで確認されてください。

また、町内にはそれなりの数の消火器が路地のあちこちの建物の壁などに設置してあります。事前に位置を確認しておき、地震後すぐに取りに行く訓練も必要と思います。ご自宅の消火器の置き場も家族でしっかり確認しておき、いざという時に備えておきましょう。

Q3：災害時、電気が止まっても水が確保でき、しばらくはタンクの水が使える方法を教えてください。ガスはプロパンなので、安心してます。

★地震発災後1～2週間程度は備蓄のペットボトル等の水でしのぐとして、その後の解決策は、自動の水の入れ替えが出来る様なシステムを組む、又は自転車等にポリタンクを両側に吊るして豊川の三河一宮（震度5程度の地域は被害は無いと推定）あたりまで水汲みに出かける覚悟も必要かも知れませんね・・・

町中の給水車は被害が広大過ぎて超長い行列ができる可能性が大で、実質役立たない可能性があります。

★総合的なご提案

以上ご回答申し上げました。

この度は弊社WEBセミナー防災後編にご参加頂きまして心より御礼申し上げます。

大災害の発災確率は確実に100%です。

生きる事＝防災活動実行・・・そのものであることをもう一度家族全員で再確認しましょう。

生きるとは、真なる学び、絶え間なく・・・今動きたる、怒涛の発露

今回は弊社WEBセミナー防災にご参加頂きまして心より御礼申し上げます。

ありがとうございました。

今回は弊社WEBセミナー防災にご参加いただきまして心より御礼申し上げます。

ご意見・ご質問、誠にありがとうございました。

また来月のWebセミナー「**住育**」で共に学び抜きましょう。

次回は4月9日(土)住育セミナーを開催します。

ぜひご参加下さいませ。